



誰にでも長所と短所がある。
大切なことは自分の長所を活かした戦い方をすることだ。
そして、自分は世界一の相手でも勝てると思えることだ。

マイケル・チャン※

※マイケル・ターペイ・チャン (Michael Te-Pei Chang) ……錦織圭のコーチ。
テニス四大大会最年少優勝記録保持者。現役時の最高世界ランク2位。
彼は「テニスは人生そのものだ」と語っている。

◆ 入試当日の注意点

いよいよ入試本番です。そこで入試当日気をつけなければならないことをいくつか記しておきますので確認して下さい。

□時計を忘れずに 会場によっては時計がないところがあります。学校によっては公平を期するため時計を隠すところもあるそうです。

□必ずあいさつしよう 会場に着いたら先生にあいさつをしましょう。これは当然の礼儀ですが、試験会場ではみなさんのふるまいもチェックされています。高校入試では、受験態度がよくないということで毎年不合格者が数名出ています。

□具合の悪いときは保健室で受験できる 今年はずっと寒く風邪が流行っています。具合が悪くなったら遠慮をせずに試験監督の先生にいきましょう。我慢しても力は発揮できません。

□試験の休憩時間に答えあわせをしない 終わったことは忘れましょう。過去は変えられません。しかし、たとえ間違えたとしても入試は合計点で決まるので最後の最後までわかりません。頭のきりかえが大切。次の科目に集中します。

◆ 新大学入試 2020年度に

毎年50万人以上が受ける大学入試センター試験が、今の小学6年が高校3年になる2020年度実施分から新しくなります。センター試験の後継は「大学入学希望者学力評価テスト(仮称)」となります。暗記した知識の量ではなく、思考や判断など知識の活用力を問います。このため問題は教科の枠を超えます。例

えば「総合型」では、ワインをめぐって歴史上の出来事や発酵の化学式を問い、「合教科型」は理科の問題文を英語にするといったイメージです。解答方式は選択式から一部を記述式に変更します。年1回だった試験回数も複数回にし、「一発勝負」にならにようにします。作問や採点の作業量が大幅に増えるため、スムーズに導入できるかが今後の課題です。(朝日新聞より)



その蔵めるこの一冊

下山 征広

20代の普通の若者(?)が7年半の歳月をかけて、世界9万5000キロを自転車で走破した冒険談です。実話だけに迫力と臨場感が違います。別れと出会い。神の存在を確信させる景観。恋愛。強盗。あまり本を読まない人もグイグイ引き込まれること請け合いです。大おすすめです。

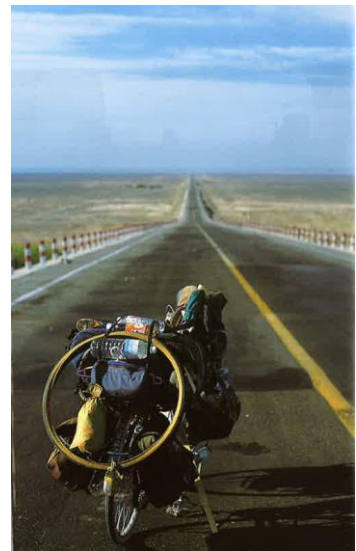
『行かずに死ねるか!』

石田ゆうすけ 幻冬舎文庫

筆者はある日、占い師に言われます。「あなたは幸せに順風満帆な人生を送るわ。でも、スリルや冒険とは縁のない人生ね。」自転車世界一周という夢がある筆者は一瞬呆けたあと、熱く思います。「よーし、上等や。運命を変えてやる。自分の力で変えてやるわ」こうして漠然と抱いていた夢が現実化してゆきます。もちろん、不安もありました。大企業に勤め、会社も仕事も気に入っていました。このまま会社にいれば平穏な人生が約束されている。でも、夢をあきらめたら、たとえ幸せな家庭を築いたとしても一生後悔がつきまとうんじゃないか。筆者にとっては後者のほうが少しか重く、会社を辞めることを決意します。自転車ひとり旅は想像していたよりもはるかに過酷でした。死にそうな目にもあいます。それでも、自分の目で見える世界は、謎めき、魂をわしづかみにする未知にあふれていました…。

続編の「いちばん危険なトイレといちばんの星空」「洗面器でやぎごはん」もおすすめです。筆者は現在滋賀県議会議員として活躍しています。

※ここで紹介された本は萌学舎文庫(自習室の本棚。2週間貸出)にあります。



◆ 行事予定

□2/3 新中1英数講座開講

□2/13,14 総合テスト

□2/18~25 期末テスト対策週間

(通常授業を1週間ストップし中学ごとに試験対策授業をします。詳しい日程表は別途配布します)